

平成30年御前崎市成人式

気持ちを新たに歩みを進める



門出を祝う



と門出を祝いました。

平成30年御前崎市成人式が1月7日、市民会館で開かれまして。成人を迎えた339人のうち251人が出席しました。雲一つないすっきりとした青空の下、華やかな晴れ着やスーツに身を包んだ新成人らは、懐かしい旧友や恩師との話に花を咲かせ、すてきな一枚を収めようと写真撮影に盛り上がっていました。進学して市外で暮らす人、地元で就職した人、皆が一堂に会する成人式。普段は離れて生活する友人らを見つけると「久しぶりだね」「なんだかいつとも雰囲気違うね」などと満面の笑みで再会を喜びました。

式典では、柳澤市長が「何事にも積極的にチャレンジし、明日の郷土を築く原動力となることを期待しています。どんなに時代が変わっても、互いに助け合い、支え合い、思い合う心で豊かな社会を形成して欲しい。この御前崎市で育ち、学んだことに誇りを持ち、今後の人生を着実に歩んでください」と門出を祝いました。

新成人を代表して、黒田匡寛<sup>まきひろ</sup>さん(東町)と伊村有紗<sup>ありさ</sup>さん(大山区)が「笑顔で成人式を迎えることができるのは、私たちを支えてくれた家族や先生方、ともに歩んできた仲間たちのおかげです。感謝の気持ちと、ふるさと御前崎市で生まれ育ったという誇り、そして、成人としての決意を心に刻み、これからの人生を力強く歩んでいきます」と誓いの言葉を述べました。

大河ドラマ「おんな城主直虎」で新野左馬助公役を演じた荻谷俊介さんと、リオデジャネイロオリンピック銀メダリストの飯塚翔太さん(ミズノ)からのメッセージが披露されました。荻谷さんは「迷いや悩みから逃げずに前に進むのが人生。忍耐力を身につけて力強く歩んでください」、飯塚さんは「今まででも、そしてこれからも、未来を決めるのは自分だ。一緒に前に進もう!」と新成人に応援メッセージが披露されました。